

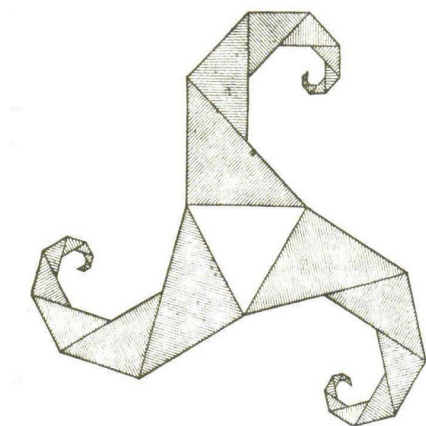
## 社会の問題

ヨーロッパ中央部に位置するオーストリアは、永世中立国として知られる。この永世中立国とは、世界のいかなる勢力下にも属さず、軍事的にも加担しないという自主独立国としての存在を内外に宣言したものである。

19世紀までは、オーストリア帝国という大国であったが、その中にはユダヤ人も多く居住していた。その後、第一次世界大戦後には小国となり、第二次世界大戦下ではナチス・ドイツ帝国に併合され、その支配下にはいった。この国は、ナチス・ドイツ帝国崩壊後に解放され、連合国側のアメリカ・イギリス・ソ連・フランスの4か国に共同統治されることになった。1955年になり、ようやく永世中立国として、今に続く戦後のオーストリアが出発する。

このような歴史を持つオーストリアは、なぜ永世中立国として戦後を出発させたのか、その理由を考え、述べなさい。

## 数学の問題



左の図形は、日本の古い算数の教科書にのっている図です。

この図形について数学的に考察しなさい。

(出典 復刻版尋常小学算術第六学年児童用)

## 理科の問題

今年の夏はとても暑く、ニュースなどで使われた「災害級の暑さ」という言葉は、流行語大賞の候補となったほどである。また、大きな災害を招くような豪雨や台風などが日本各地を襲い、これまであまり経験したことのないような気候の変動についても、皆さん自身が実感していることではないだろうか。

これは、「地球温暖化」が主たる原因であるという説が大勢をしめ、日本政府や国連もその対策に取り組んでいるところである。

この「地球温暖化」について、現在定説となっている「地球温暖化のメカニズム」と「気候変動の実態」、「自然環境や生態系への影響」について論理的に述べるとともに、「地球温暖化を少しでも緩和するための対策」について、科学的な見地から述べなさい。（この説に反対する立場の意見もあるが、それを取り上げる場合は、まず肯定的な論を展開した後、反対論を記述すること）

さらに、地球温暖化説についての自分の見解と、温暖化防止のために自分自身実践した方がよいと思われることを、その科学的な根拠とともに述べなさい。（必要に応じて、絵図や簡易なグラフを用いて説明してもよい）